

## 平成26年度 第29回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成27年1月28日(水) 14:35～

場所：理学部 E211 講義室

講師：菅原 武志 先生 (クロマチン動態数理・特任助教)

演題：クロマチン動態の数理

要旨： 遺伝情報を担う本体であるゲノム DNA は、タンパク質と複合体を形成し「クロマチン」構造をとることで細胞核内に収納されている。ゲノム上の各遺伝子の核内配置や動態は、遺伝子発現調節等の機能的側面と密接な関係があり、クロマチンの緩み・折り畳みを通じて物理化学的に制御されている。近年、生きた細胞のクロマチン部位の核内配置・動態の可視化・定量化が可能になり、統計解析や数理モデリングによる「クロマチン動態の数理的研究」を行う舞台が整ってきた。本セミナーでは、クロマチン動態研究の一般的な解析手法や自身の研究成果を説明し、「クロマチンの数理法則」を解明する試みを紹介する。難しい数式は出てこないなので、気軽に聴講していただきたい。